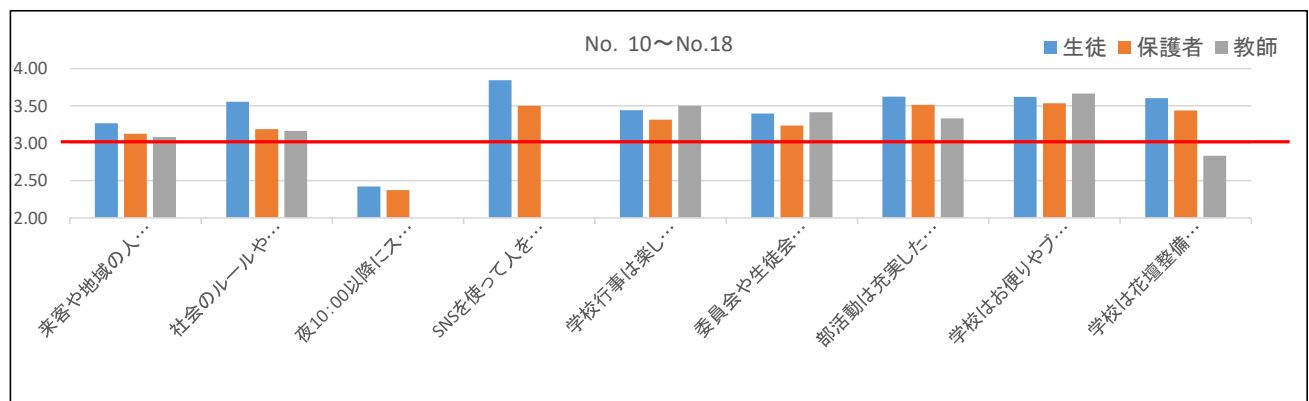
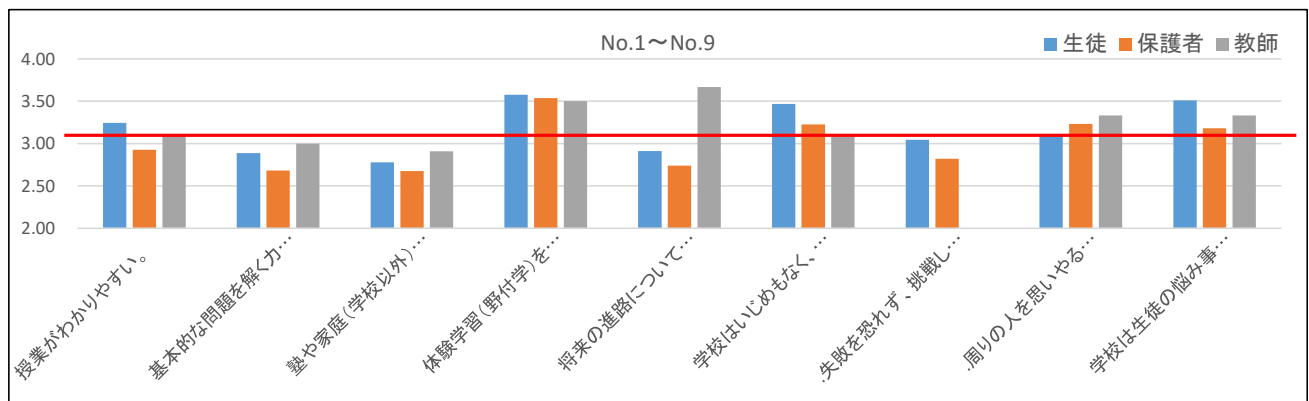


令和5年度 第2回学校評価アンケート集計結果

(令和5年11月実施)

- ◆数値は各項目について4段階評価した平均点。
(4：よくあてはまる 3：ほぼあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない ?：よくわからない)
- ◆平均点が「3」を超えていたら、概ね満足と評価できる。

No.	評価項目	生徒	保護者	教師	第2回平均	第1回平均
学習面	1 授業がわかりやすい。	3.24	2.93	3.09	3.09	3.04
	2 基本的な問題を解く力(学力)が身についている。	2.89	2.68	3.00	2.86	2.85
	3 塾や家庭(学校以外)で学習に取り組んでいる。	2.78	2.67	2.91	2.79	2.79
	4 体験学習(野付学)を通して、故郷を大切にできる気持ちがある。	3.58	3.54	3.50	3.54	3.52
	5 将来の進路について考えている。	2.91	2.74	3.67	3.11	3.17
生活面	6 学校はいじめもなく、楽しく生活できる。	3.47	3.23	3.08	3.26	3.19
	7 失敗を恐れず、挑戦しようとしている。	3.04	2.82	/	2.93	2.88
	8 周りの人を思いやる行動をとっている。	3.09	3.23	3.33	3.22	3.26
	9 学校は生徒の悩み事に適切に対応している。	3.51	3.18	3.33	3.34	3.28
	10 来客や地域の人にきちんと挨拶ができる。	3.27	3.13	3.08	3.16	3.12
	11 社会のルールや学校のルールを守って生活している。	3.56	3.19	3.17	3.30	3.22
	12 夜10:00以降にスマートフォンやタブレット等を使わないようにしている。	2.42	2.37	/	2.40	2.37
	13 SNSを使って人を馬鹿にしたり、傷つけるようなことはしていない。	3.84	3.50	/	3.67	3.50
その他	14 学校行事は楽しく、充実した活動になっている。	3.44	3.32	3.50	3.42	3.41
	15 委員会や生徒会活動に積極的に参加している。	3.40	3.24	3.42	3.35	3.33
	16 部活動は充実した活動になっている。(部活加入者回答)	3.63	3.52	3.33	3.49	3.45
	17 学校はお便りやブログなどで、学校や生徒の様子を紹介している。	3.62	3.54	3.67	3.61	3.60
	18 学校は花壇整備や清掃活動等の校内外の環境整備に気をつけている。	3.61	3.44	2.83	3.29	3.19
	19 自分にはよいところがある。	3.19	/	/	3.19	3.19



【保護者アンケート記述内容】

《保護者記述内容》

- ① 苦手教科の補習のような時間が休み時間や放課後に少しあるとありがたいかもしれません。
- ② 中学校はとても楽しいと通学している事がとても嬉しいです。今度とも宜しく願います。
- ③ 今年のような猛暑日に備えて各教室にエアコン設置して欲しいなどと思います。
- ④ 今年の夏のように暑い日、エアコンなしでは授業や学校生活自体を快適に送れないと思い、学校としてどのような対策を検討しているのか、また教育委員会などに意見など述べているのか教えて欲しいです。
- ⑤ お忙しい中、子どものために対応をしていただき、本当にありがとうございます。
- ⑥ 野付中の先生方は、子どもたちの為にいつも一生懸命でいてくださって…感謝しかありません。日々、ありがとうございます。行事に行った時や、お便り等でいつもそう感じておりました。子どもにとっていい出会いがあり、本当に良かったです。今後もどうぞよろしくお願い致します。

《本校としての回答》

- ① について、平日の部活休止日を活用し、補習や学習会を開催することについて検討しておりますが、教師側が一方向的に設定するのではなく、子どもたちの方から自発的に、休み時間や放課後に学習の場を求めるような、普段の授業づくりと働きかけを行っていきます。
- ③④ について、次年度は夏休みを延長（冬休みは短縮）することが決まっておりますが、町としても令和7年度までに全校各教室にエアコンをつけられないか検討・協議している最中です。現在のところ保健室にエアコン1台が既に設置され、次年度は各学級にポータブルクーラーを配置する予定です。

【三者比較からの考察と改善策】

「4 ふるさと学習」、「13 SNS指導」、「14 学校行事」、「16 部活動」、「17 情報発信」については、高評価(3.40以上)となっておりますが、9月実施第1回目から「9 進路指導」、「8 思いやり」の数値が若干低下しました。進路指導については、1学年のうちからキャリア教育とも関連付け、自分の将来について考えさせる場面をより多く設定し、幅広い職業観が持てるようサポートしていきます。

また、生徒会活動を中心とした思いやり活動(ピア・サポート)の取組を充実化させ、子どもたちの心理的安全を確保できるような指導体制を整えていきます。

「2 基礎学力」、「3 家庭学習」は、第1回目よりも数値が上がったものの、継続して解決すべき課題となっております。授業の工夫・改善を推進し、生徒が主体的に、目的をもって課題に取り組み、子どもが家庭でも自発的に学習に向かえるような意欲の高まる授業づくりを実践していきます。

「12 スイッチオフ22」について、本校調査によると7月以外は達成率70%を超えているものの、学校評価では低数値となっております。今後も家庭と学校が協同した指導を継続し、メディアの自律した活用を促していく必要があります。

一方、「6 いじめ対応」、「9 教育相談」、「11 規範意識」については、前回に比べ数値が向上しました。引き続き、生徒の様子について全職員で共通理解を図り、いじめの未然防止を徹底するとともに、子どもも教職員も安心・安全に過ごせる学校づくりに邁進していきます。

《具体的改善策》

【学習面】

① 基本的な問題を解く力を身につけるためのサポート

- ・各種学力調査の結果を活かした授業改善(苦手分野の把握と対策)を図ります。
 - ・個に応じた指導を継続(再テストや課題提出のサポートや応援teacher など)します。
 - ・ICT(一人一台のタブレット)を活用した個に応じた指導の充実及び自主学習で活用できるような環境整備を進めます。
 - ・「基本的な問題を解く力」について、生徒・保護者と情報を共有し、共通認識に基づいた学習指導を推進します。
- ⇒基礎学力の明確化～各教科のテストで基礎の問題に印(判断材料)、リフレクションを利用して基礎問題の定着へ

② 自主的な継続的な家庭学習の定着にむけて

- ・授業の振り返りの時間などを活用し、家庭学習でやりたいこと、やるべきこと、やり方を自分で考え、計画を立てて学習に取り組めるよう継続的に指導していきます。
- ・自学ノートの紹介を継続し、頑張りを認め合い、よい取組から学び合うことで家庭学習の質の向上につなげていきます。また、生徒への紹介の仕方や掲示方法を工夫します。
- ・授業において、家庭でも学びたいくなるような課題を工夫して設定します。
- ・生徒の家庭学習への取り組みについて、保護者にブログ・学校だよりなどでPRしていきます。

③ 中学校3カ年を見通した進路指導の充実を図る。

- ・具体的な方策(二・三者面談、進路資料、職場体験)の価値づけをより高めていきます。
- ・キャリアパスポートで保護者・生徒・教師(地域)とのやり取りを充実させていきます。

【生活面】

① スイッチオフ22の取組やSNS利用指導などの「メディア」に関する取組

- ・家庭への啓発を継続します。生徒指導便り「スクールライフ」を通じて、生徒の実態をお知らせするとともに、翌月の目標を設定し、呼びかけをしていきます。
- ・達成できていない生徒が固定化しているので、定期的な声かけや面談などを活用して、生徒自身にスマホの利用の仕方を考えさせたり、促したりするような指導を続けていきます。
- ・防犯安全教室等で講師を招き、社会的な実態やSNSの利用に伴う危険性を周知します。また、メディアの適切な利用の仕方を指導していきます。

② 自己肯定感の向上

- ・「間違っても良い」「失敗を次につなげることが何より大切」という思考を発信していきます。また、授業・行事等で「互いの失敗・挑戦を受け入れ、応援し合える環境」「チャレンジしやすい環境」を整えていきます。
- ・引き続き、学級活動を中心に、各行事や生徒会活動、部活動等でも、生徒各々に合った目標を設定させながら、成功体験を重ねさせ、自己肯定感を高められるような取組を推進します。
- ・教育相談等を通じて、集団の中での「大切なひとり」であることを伝えていきます。